

(5) コンクリート二次製品

ヒューム管

記事提供：全国ヒューム管協会北陸支部

新潟県・富山、2県の出荷状況

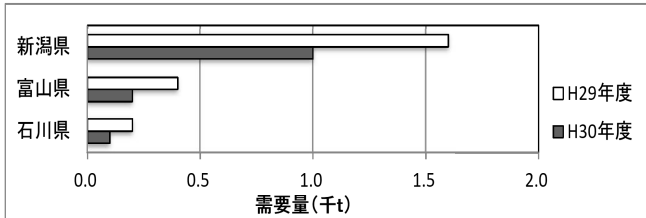
平成30年度4月～6月期の出荷量は、新潟県は前年比800t減で500t、富山県は前年比100t減の600tで2県の出荷量合計は、1,100tで前年同期比45%減となった。

新潟・富山・石川、3県の需要動向

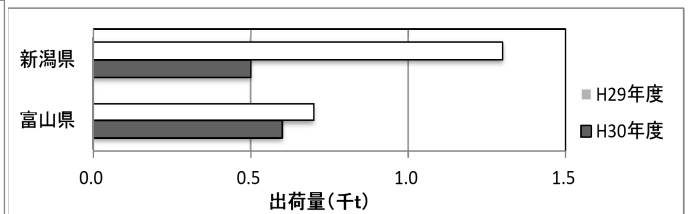
平成30年度4月～6月期の3県需要の合計は、1,300tで前年同期比41%減(900t減)となっている。

県別では、新潟県が38%減(600t減)、富山県が50%減(200t減)、石川県が50%減(100t減)であった。

ヒューム管需要量の推移(4月～6月期)



ヒューム管出荷量の推移(4月～6月期)



(上段：前年同期比%、下段：千t)

県	平成29年度 年計	平成30年度				累計
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	
新潟県	▲16	▲38				▲38
	8.0	1.0				1.0
富山県	▲34	▲50				▲50
	3.3	0.2				0.2
石川県	14	▲50				▲50
	1.6	0.1				0.1
3県計	▲19	▲41				▲41
	12.9	1.3				1.3

(注)・上段は前年同期との比較
・集計は、会員5社のうち5社

(上段：前年同期比%、下段：千t)

県	平成29年度 年計	平成30年度				累計
		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	
新潟県	▲28	▲62				▲62
	7.6	0.5				0.5
富山県	▲17	▲14				▲14
	2.9	0.6				0.6
2県計	▲26	▲45				▲45
	10.5	1.1				1.1

(注)・上段は前年同期との比較
・集計は、会員5社のうち5社
・石川県には、工場無し
・新潟県・富山県の在籍工場分を集計(3県以外への出荷を含)